

令和元年度 議会報告会実施報告書

○1班	内外海公民館	(P 1 ~ P 3)
	松永公民館	(P 4 ~ P 6)
	小浜公民館	(P 7 ~ P 9)
○2班	国富公民館	(P10 ~ P11)
	雲浜公民館	(P12 ~ P13)
	宮川公民館	(P14 ~ P15)
○3班	口名田公民館	(P16 ~ P19)
	遠敷公民館	(P20 ~ P23)
	西津公民館	(P24 ~ P26)
○4班	加斗公民館	(P27 ~ P29)
	中名田公民館	(P30 ~ P32)
	今富公民館	(P33 ~ P35)

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 10 月 23 日 (水) 19:30 ~ 21:00	
会 場 / 地 区	内外海公民館 / 内外海地区	
出 席 議 員	1 班 / 富永芳夫、藤田靖人、熊谷久恵、杉本和範	
参加者 (市民)	27 名	
報 告 事 項	(司会・班長) 藤田 靖人 (定例会報告) 富永 芳夫 (防災について) 熊谷 久恵 (書記) 杉本 和範	
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	田鳥避難所の備品はA3ぐらいの箱に入っている程度。昨年指定されて配置され7年後ぐらいの賞味期限がありました。これは毎年いただけるものなのか。このサイズならそれだけ費用はかからない。35カ所に避難備品1つずつではそれだけ費用が発生しない気もします。毎年それを1つずつ7年後に入れ替えではそんなに費用はかからないという気がした。
	回答	小浜市独自の避難訓練というのは何も計画はないですか？
	質問	小浜市自体では、水防訓練を5月の第4土曜日に毎年行っており各区単位では取り組みをしていただくような声かけのほうはしています。
	質問	避難施設に避難するようなものを各地区一斉に、市のほうで全体的にやられると、それに便乗してできるのではないか。
	回答	提案いただきましたことを、今回また所管のほうにも報告させていただきまして、全体的な避難所の開設等の小浜市一斉の避難訓練の提案は伝えておきます。
	質問	私の地区の裏山で地すべりがあり非常に危険で調査してもらいました。県単事業で県50%、市が25%、個人負担が25%という事業を見つけ申請したが条例に阻まれて出来ないと言われた。市の負担分を個人で負担しても出来ないのか。
	回答	県単事業だと県が事業化決定すれば履行される。条例で阻んでいることはまずないと思いますが、詳しくは所管に伝えて詳細に基づき正しい回答をいたします。
	質問	自主防災組織は具体的に何をもって結成というのか教えてほしい。結成した防災組織の会議などの手間も教えてほしい。
回答	自主防災組織の結成条件はホームページに記載がありますので確認いただけますし、地区でのご説明にお使ください。事業の補助金は、設立に係る経費（設立時に必要となる会議や事務用品等）の補助は2万円の補助がございますし、防災訓練に係る経費（消耗品、燃料、材料、お茶代等）については2分の1	
		【今後の対応】 行政に伝える (回答を求める) 行政に伝える (回答を求める) 行政に伝える (回答を求める) 当日の回答どおり

	の補助でございます。その他詳細は、市のホームページで内容をご確認ください。	
質問	内外海地区では、少人数の地区が多い。そうすると、組織は住民の負担になるのか？気になったのと、他の地区で組織率100%の地区などどのように組織して運営しているか、具体的に見えたらと思う。	
回答	各地区で状況も違いますし、住民の少ない地域での自主防災組織の結成方法など所管課から回答させていただきます。	行政に伝える (回答を求める)
質問	堅海では、災害時の避難所が大学の施設になっているんですが、避難訓練をさせてくれないかと言ったところ、大事な設備施設があるのでお断りしますという返事が大学側からありました。有事の際に避難経路など分からないのでどうすればよいのか？	
回答	ご意見はごもっともだと思います。訓練できるよう担当課にもその対応理由も確認し、ご意見報告しまして回答させていただきます。	行政に伝える (回答を求める)
要望	ハザードマップの再配布をお願いします。	
回答	ここ近年全国的に甚大な災害が起こり、昨年度より県で新たなハザードマップを作成しています。来年度完成予定ということです。取り急ぎ、現時点のマップが必要でしたら生活安全課には要望いただけましたらございます。	当日の回答どおり
質問	旧阿納尻小学校を取り壊さないで、アートの工房やサテライトオフィスのような活用で存続できないかと考えています。	
回答	旧阿納尻小学校の現状の耐震の状況なども調べまして、担当課にご意見を報告いたします。	行政に伝える (回答を求める)
質問	三井家の御殿を300万円で部材移転して復元するかしないか、どうお考えですか？	
回答	復元に関しましては、理事者側はまだどうするかという方向性を決めていません。様々なご意見があります。今後の復元に関しては、まず市民の皆様の意思を十分確認した形の中で決定し慎重に進めるよう9月定例会で付帯決議として議会から意思表明させていただきました。	当日の回答どおり
質問	新幹線が来ることに対しての、現在のまちづくりはどこまで行っているのかお聞かせください。	
回答	新幹線の新まちづくり基本構想は今年度までに検討し来年策定	当日の回答どおり

	<p>予定です。新幹線は財源確保してもらい、2030年度末に大阪までの全線開通を目指しています。3年後に敦賀開業が行われそれに引き続き切れ目なく敦賀以西のつち音が聞けるようにという形の中で、今財源獲得を一番の目的としてやっております。</p> <p>新まちづくり構想に対するご意見いただけますと、我々も検討委員会に伝えますのでありがたいです。</p>	
意見	<p>小浜には蔵がたくさんある。蔵の美術館など活用して、旭座や山川登美子記念館などを自転車で回れて途中でへしこお茶漬を食べたりすると産業が振興する。自転車がエコのまちづくりにつながる。いろいろ発展する可能性があると思います。</p>	<p>行政に伝える (回答を求めない)</p>
意見	<p>シンボリックなものが小浜にはないので、電柱を地中化して緑を植え込んで緑を多くし、小浜城を復元したり蔵をつないでまちの美観に努めていくと、そんなまちに行きたいと思っていただけになると思います。</p>	<p>行政に伝える (回答を求めない)</p>

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第1班 班長 藤田 靖人

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11 月 19 日 (火) 19:30 ~ 21:00		
会 場 / 地 区	松永公民館 / 松永地区		
出 席 議 員	1 班 / 富永 芳夫、藤田 靖人、熊谷 久恵、杉本 和範 (計 4 名)		
参加者 (市民)	24 名		
報 告 事 項	(司会・班長) 藤田 靖人 (定例会報告) 富永 芳夫 (防災について) 熊谷 久恵 (書記) 熊谷 久恵		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	防災組織として自主防災組織や消防団などがあるが、西津や内外海など少ないところはなぜ作っていないのか理由を確認しているか。	【今後の対応】 当日の回答通り
	回答	西津の自主防災組織が少ない理由は確認していないが消防団があると聞いている。内外海は今期 10 / 23 の報告会で、区当たりの軒数が少ないことも組織化の課題。中名田や遠敷などの地区単位で自主防災組織化の情報がきっかけとなり、11月に区長会で生活安全課へ相談に行かれている。	
	質問	自主防災組織が 100% となっている地域にいる。連絡網で点呼をしたが、平日日中は組織はあっても若い人が仕事で家にはいないため老人が動けない状況。防災無線で避難誘導があっても「私には行かない」「足がない」との声で、今の訓練は実働と違う。自主防災や地区、公民館も主導的にかかわり、家にいる老人会や関係団体を含めた防災訓練が必要ではないか。	行政に伝える (回答を求める)
	回答	平日昼間は地域に老人だけになるのはどこも同じ状況。早めの避難を心がけていただきたいが、各地域で状況は違うため近所で話し合うこともお願いしたい。高齢者だけになることは避難の課題として行政へも伝える。	
質問	自主防災組織はペーパーだけで活動していないのではないか。北川と遠敷川の合流地点の浚渫と松永川の河川改修をしないと災害時の水流の確保ができないのではないか。	行政に伝える (回答を求める)	
回答	平成 30 年 9 月台風 21 号時の避難者を把握しているか。 組織図だけもあるかもしれないが、区において避難訓練や消防署による避難をシミュレーションした図上訓練、生活安全課や専門講師を招いた出前講座をしている地域もあるので、生活安全課へ問い合わせて活用してほしい。 浚渫の件は、指摘の箇所は地域防災特別委員会等で視察に行つて現状を把握している。行政に伝える。 避難状況は報告を受けている。後日公民館を通して連絡する。		

質問	地域の違う人が避難所を利用しようとしたら「お前の来るところではない」と言われた。誰でも避難できるようにしてほしい。	
回答	避難所はどなたが避難してもよいことになっている。市の職員 の対応ではないと思うが、周知できるように伝える。	行政に伝える (回答を求める)
質問	松永川は四分一橋のところで河川の水位を測定しチャンネル O で表示しているが、その上流と下流で河床が上がっている。カ メラ撮影の箇所だけで判断したのでは危険。浚渫は早急にお願 いしたい。 近年の台風で 27 号より北川よりの田んぼが水没することが台 風毎によくある。土地改良では田んぼの排水能力を高めるのみ で、山から溢れる水や小河川の水路の冠水、北川の河床が上が って排水ができないことが原因と思われる。市議会からも県や 国へ強く要望してほしい。	
回答	写真を預かり行政とも状況等を共有して、松永地区の強い要望 として河川計画に基づき市・県・国へ伝える。	行政に伝える (回答を求める)
質問	統廃合の説明時、問題は財政面と教育面の二つ。校舎建築が 4 校から 1 校になる為建築費が安くつく、管理職が減ることの人 件費抑制であったが、教員の減少は県予算の減少、スクールバ スや閉校校舎維持管理により財政の支出が増えているのではな いか。子供の成長には複式学級ではなく適正な規模の学級運営 が必要と説明があったが、統廃合前後で学力の検証や、先生の 質、いじめ対応、さらに地域の変化などを考慮し、統廃合後の 地域の疲弊などの対応も考え、今後の統廃合についての意見と して生かしてほしい。	
回答	産業教育の常任委員会で小浜美郷小学校統廃合後の各地域の課 題を所管事務調査しようという意見があったが、学校が動き出 して課題が見えてくる為、1 年様子を見てから調査していく予 定である。必要性は認識しているので委員会にも意見が届くよ うに手続きをとっていく。	当日の回答通り
質問	多田トンネルが暗い。歩く人もいるため、対策を望む。	
回答	地元も行政も把握している。対策を進めている。	当日の回答通り
質問	原子力整備事業について事業内容と対象者はどのような人か。	
回答	原子力災害発生時に一時避難する屋内大施設を市民体育館に整 備する事業である。対象者は原子力施設から 10 km 圏内の要支 援者で市民体育館の場合は、雲浜地区、小浜地区、今富地区の 一部。	当日の回答通り

		体育館の中にシェルターをつくり、要支援者とその家族が入る。	
質問		快速鉄道は自然消滅なのか。新聞報道で元首長が小浜市へ陳情していたが市や議会はどう対応しているのか。積み上げた基金の使い道は。	
回答		北陸新幹線「小浜・京都ルート」が決定し、京都までの道は確保されたことにより、嶺南 6 市町による嶺南鉄道整備促進基金の積み立ては中止。国に地方鉄道を整備する法律はなく、国からの補助金はないため、快速鉄道の整備は県と地元の持ちだしとなる。今後新幹線の駅の整備のことも考慮すると両方の事業化はできないため、元首長方にも理解いただきたいのは、小浜市議会も大多数が同じ考えである。積み上げた基金の使い道はまだ最終決定されていない。	当日の回答通り
質問		4 つの保育園の統廃合について新聞報道があったがどうなっているのか。	
回答		保育園の統合民営化は小浜市公立保育園統合民営化計画にのっとり、第 3 期に向けて見直しを行っている。統合した 4 校地区の保育園だけでなく、他の保育園の兼ね合いを考え今後計画化されていくと思われる。統合民営化の方針は変わっていない。	当日の回答通り
質問		松永小学校跡地、校舎をどう利用していくか、廃校 4 校の地域とも連携して利活用の検討を早めをお願いしたい。また国・県など様々な支援や活用方法の情報などを紙面で提供してほしい。	
回答		兵庫県多可町では NPO が入り活用し、高知県室戸市では水族館、今津ではキノコ工場に活用していると聞いている。利活用することで活性化しているところもあるため、議会としても議論を深めていきたい。	行政に伝える (回答を求める)

令和 2 年 1 月 6 日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第 1 班 班長 藤田 靖人

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11月 22日 (金) 19:30 ~ 21:00		
会 場 / 地 区	小浜公民館 / 小浜地区		
出 席 議 員	1班 / 富永 芳夫、藤田 靖人、熊谷 久恵、杉本 和範 (計4名)		
参加者 (市民)	26名		
報 告 事 項	(司会・班長) 藤田 靖人 (定例会報告) 富永 芳夫 (防災について) 熊谷 久恵 (書記) 藤田 靖人		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	今年度の当初予算では議会費が昨年度よりも増えているがその理由は？	【今後の対応】 当日の回答どおり
	回答	昨年度は議員1名の死去により17名となっていた議員数が改選後、定数どおりの18名に戻った為で議会費としては様々な経費は全体的に減少している。	
	質問	現在の小浜市議会の議員定数は人口からすると多いのではないか？	当日の回答どおり
	回答	議会では昨年度から議員定数も含め議会力の強化に取り組んできた。基本条例の見直し、各委員会のあり方などを含め、これまでの議論で議会力の向上につながってきていると思う。	
	意見	議会と市が一緒になっての企業誘致や人口減少対策に取り組んでほしい。	
	質問	現在の異常気象の原因となっているプラスチックごみの今後の対応について市指定ゴミ袋の変更など行政の取り組みはどのようになっているのか	当日の回答どおり
	回答	市側としては市指定ゴミ袋の環境にやさしい素材への変更は10倍近いコストがかかるため変更は考えていないと聞いている。レジ袋に関してはマイバック運動に取り組んでいる。	
	質問	小浜市内の各学校で調理員不足が続いているように聞いているが現状はどうか？	行政に伝える (回答を求める)
回答	調理員さんの募集については担当課でも独自の声かけを行うなど、その増強に努めている。夏休みのアルバイトを許可したり、来年度からの会計年度任用職員制度への移行など待遇の改善も行っているが、なかなか希望者が集まらないのが現状である。		
質問	各地区の公民館についてコミュニティセンター化を進めているように聞くがまちづくり協議会も含め市民と行政に温度差があるように思うが議会での議論はどうなっているのか？		

回答	コミュニティセンター化については総務民生常任委員会で所管事務調査を行っている最中で、議会としても仕組みづくりを含め市民の声を反映できるよう理事者側に提言していきたいと考えている。	行政に伝える (回答を求める)
質問	小浜駅前のインフォメーションセンター、鯖街道ミュージアムなどの施設をつくる時の予算審査だけでなく、運営面やソフト事業などにも議会としても注目してほしい。	
回答	インフォメーションセンターは観光協会、鯖街道ミュージアムはオープン当初は行政の管理運営となっている。 議会としてもソフト事業も含め市民の意見を反映させていきたい。	当日の回答どおり
質問	公立保育園の統廃合、民営化計画の後期第3期について、これまでいくつかの保育園が民営化になっているが、今後の民営化計画についての議会の考え方について	
回答	議会の総務民生常任委員会では現在、市立保育園の民営化について所管事務調査で議論をしている。小浜市の未来を担う幼児の教育につながる点などから考えすべての園が民営化ではなく一部公立を残すことも重要だとの意見も出ている。今後も現場や保育行政に携わってこられた方などのご意見を聞きながら議論を進めていきたい。	当日の回答どおり
意見	大変うれしく思う。議会でも積極的に良い議論をしていただきたい。	
質問	放生祭について、若狭最大の祭りが子供を含め担い手不足と聞いている。伝統文化の継承という観点で、行政が積極的に運営面をサポートしてはどうか。	
回答	祭礼などの神事は政教分離の原則で行政が関与できない事柄も多い。県、市が行った6年間の調査事業を文化庁に報告し、これが認められた場合、国指定の無形文化財になると聞いている。国指定となれば伝承面や活用などで補助金などの優遇措置もあるように思う。	当日の回答どおり
質問	運転免許自主返納事業について、バスの回数券、タクシーチケット1万円分では交通弱者にとっては少なすぎるのでは？	
回答	議会でも少ないのは承知しており、委員会でも以前から議論している。予算面を考えるとすぐに答えが出ないのが現状である。	行政に伝える (回答を求める)

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第1班 班長 藤田 靖人

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 10 月 23 日 (水) 19:30 ~ 21:00		
会場 / 地区	国富公民館 / 国富地区		
出席議員	2 班 / 池尾 正彦、能登 恵子、牧岡 輝雄、東野 浩和 (計 4 名)		
参加者 (市民)	16 名		
報告事項	(司会・班長) 池尾 正彦 (定例会報告) 能登 恵子 (防災について) 牧岡 輝雄 (書記) 牧岡 輝雄		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	小浜美郷小学校統合について、小さな学校を統廃合して 4 つの学校にしていくという説明があり、遠敷小学校の老朽化に引張られる形で統廃合が行われたが、資料に市の財政状況を踏まえると、現計画での次の統廃合は厳しい状況とある。もうちょっと慎重に計画を立てて進めてほしい。子どもを新校舎に通わす中、メリット、デメリットは検証しなければならないと思うが、地域の敬老会などに地元小学校がなくなったことで小学生を呼びにくくなった。国富保育園、小浜美郷小学校、小浜第二中学校と進む中で、ふるさと意識の醸成を小浜美郷小学校の中でブロックごとにつくるのか、スポーツ少年団など社会教育の中でつくるのか等、旧小学校区の環境もしっかり議論をしたうえで統廃合を進めてほしい。	【今後の対応】 行政に伝える (回答を求めない) 行政に伝える (回答を求める) 当日の回答どおり
	回答	教育委員会へ意見があったことを伝える。	
	質問	閉校の跡地活用で、グラウンドの管理に 20 万頂いているがもう少し増額できないか。	
	回答	資料 1-6 にも樹木伐採の予算を上げており、調査して連絡する。少人数だからできる教育もあり、特認学校を申請して、地域ぐるみで活動している学校もあるので、地域は大切にしていきたい。	
	意見	先ほど管理費を 20 万円と言ったが、避難所となる体育館の電気代や水道代、除草などで、グラウンドの樹木伐採は含んでいないと思う。	
	質問	国富の場合避難所は大学と小学校の 2ヶ所か	
	回答	2 か所になっているが、毎回全部の避難所が開設するわけではないので避難準備、避難勧告など指示に従って早目の避難をお願いする。避難をしたが何も無かったということもあるが、それに越したことはないのをお願いする。	
	質問	小浜美郷小学校は避難場所になっているのか。	

回答	現在はなっていない。いずれは指定になると思う。	当日の回答どおり
要望	若狭広域行政事務組合で進めている可燃ごみの中間施設について、平成 25 年の台風で野木川が決壊した所の正面であり心配、道路幅も狭く大型車が通るとすれ違いができない等、整備について地元は反対であると伝えてほしい。	
回答	意見があったことは伝える。	行政に伝える (回答を求めない)
質問	台風被害について、江古川については輪中堤ができるということだが、羽賀区については孤立集落になるので、避難道路の整備をお願いしている。議会も支援してほしい。	
回答	意見があったことは伝える。自主防災組織の活動として、自分たちで災害地図を作成すると、危険箇所や避難ルートが良く分かるので作ってみてほしい。	行政に伝える (回答を求めない)
質問	資料の鯖街道ミュージアムについて、大きな金額だが内容は。	
回答	いづみ町の中ほどにあった資料館を、道路の拡幅で取り壊すため地域の方も集まれる施設を併設して、鯖街道起点の資料館を現在つくっている。	当日の回答どおり
質問	小浜市は観光産業の方へ力を入れているのか。	
回答	三年半後の北陸新幹線敦賀開業に向けて取り組んでいる。	当日の回答どおり
質問	国富小学校が閉校になり、学校の維持費もかかるし、解体するにしても避難所の問題や費用の問題などある。跡地利用検討委員会などもできているが、市の方で活用についての方針はあるか。	
回答	遠敷の場合は、アンケートを取ったら避難施設として残す意見もあったが、維持費がかかるので早く取り壊しをして、公民館の移設や駐車場の整備等をしてほしいとお願いしている。	当日の回答どおり

令和 元年 1 1 月 5 日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第 2 班 班長 池尾 正彦

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11 月 19 日 (火) 19:30 ~ 21:00		
会場 / 地区	雲浜ターミナルセンター / 雲浜地区		
出席議員	2 班 / 池尾 正彦、能登 恵子、牧岡 輝雄、東野 浩和 (計 4 名)		
参加者 (市民)	20 名		
報告事項	(司会・班長) 池尾 正彦 (定例会報告) 能登 恵子 (防災について) 牧岡 輝雄 (書記) 能登 恵子		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	防災組織の説明を、なぜ議会報告会でするのか。市の仕事ではないのか。 災害時、正規職員しか対応しないのか。非常勤職員は対応するのか。	【今後の対応】 当日の回答どおり
	回答	議会の方からも、最近の災害の傾向について周知をし、早めの避難をお願いしている。議会も災害時には対策本部を立ち上げ、連絡網を通じて行動をすることになっている。 災害時の状況で、避難所の開設も異なる。それに応じて市の職員が配置されることになる。 非正規職員は災害時対応していない。	
	質問	三井家の部材ですが、観光面で役立ててないと、このまま朽ちていくのでは、三井家に対して失礼だ。	当日の回答どおり
	回答	付帯決議も付けたが、まず市民のコンセンサスを得ることが肝要。	
	質問	小浜市の水害について、昔の資料があるので議員には知ってもらいたい。①福井新聞の記事 (ターミナルセンターで提示) ②若狭新聞社の小冊子③若狭消防署と当時の市長との無線のやり取り記録④今富公民館の資料⑤嶺南地域流域検討委員会の議事録がある。多田川上流域の改修問題と地下水圧により堤防が動く問題がある。	行政に伝える (回答を求める)
	回答	流木の問題と川全体の問題を全体でみることについて、理解した。 地域防災・原子力安全対策特別委員会で、県に遠敷川の河川改修・土砂の掘削など進めてもらっている。重要なことなので国、県に市長を通して話をしている。	
	質問	大手橋・西津橋の改修工事で、大手橋が一番町側へ 20 m 幅が長くなることで、橋桁に水の渦が出来堤防が決壊する、にもかかわらず堤防の拡幅計画もない。非常事態と思って取り組んでほしい。	

回答	情報を共有していきたい。	当日の回答どおり
質問	5億7598万6千円私立保育園委託事業、新規でバンビーナという園ですが、10月5日の福井新聞に掲載された「保育園の在り方、市、議論へ。小浜市統廃合や民営化検討」を説明して欲しい。	
回答	中山クリニックの産婦人科が、病児保育と病後児保育をすることになった国・県の予算である。10月5日の新聞記事とは別。	当日の回答どおり
質問	新聞記事についての説明を。	
回答	小浜市立保育園統廃合および民営化計画を策定し、その計画に基づき、平成22年度に今富第一と第二保育園の統合など進めてきた。その後、第三期計画を策定中という説明を受けた。大雑把な話なので改めて細かな説明を求めている段階。	当日の回答どおり
質問	新聞記事は、「宮川・松永保育園の合同保育開始」や「本年度から、浜っ子こども園の民営化議論開始」だと思う。浜っ子こども園は一番大きな公立保育園で、小浜市からの指示が出せる状況にしていきたい。	
回答	保育の質の確保について、保育士の多くが非常勤であることが問題と思う。	行政に伝える (回答を求める)
質問	北陸新幹線特別委員会で、若者との懇談会があったが、どんな意見が出て、議員は何を感じたのか。	
回答	新幹線の駅が来ると、交流人口とか定住人口が増え小浜の町が活気づく、イオンモールなど総合施設が欲しいとかの意見が多かった。京都まで19分で行くなら、京都と同じことしてはだめで、小浜らしさでの活気をつくってほしいという意見もあった。	当日の回答どおり
質問	市役所からくる封筒の絵が、新幹線。もう、変えてもいいのでは。	
回答	伝えておく。	行政に伝える (回答を求めない)

令和 元年12月16日

小浜市議会議長 今井 伸治 様

第2班 班長 池尾 正彦

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11 月 22 日 (金) 19:30～21:00		
会場 / 地区	宮川公民館 / 宮川地区		
出席議員	2 班 / 池尾 正彦、能登 恵子、牧岡 輝雄、東野 浩和 (計 4 名)		
参加者 (市民)	12 名		
報告事項	(司会・班長) 池尾 正彦 (定例報告会) 能登 恵子 (防災について) 牧岡 輝雄 (書記) 東野 浩和		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	<p>小学校の施設トイレ改修 (洋式化) に関して、小浜美郷小学校への統合によって廃校となっている既存の校舎も含まれているのか。</p>	【今後の対応】 当日の回答どおり
	回答	<p>含まれている。閉校となったところも、災害時の避難所となっているため、その間、洋式トイレをつくっていく方針である。宮川小学校については来年度の予算となる。</p>	
	質問	<p>議員の皆様は、いろいろな活動や視察をされていると聞くが、小浜市内の観光スポットや体験住宅など地域のことを知るための行動をしっかりとされているのか。</p>	当日の回答どおり
	回答	<p>議員は必ずチェックしている。議員 18 名は総務民生と産業教育という分野分けのもと、調査や審査を行い、また全体での管内視察も行っている。しかし様々な細かな部分においては知らないこともたくさんあるという考えのもと、議会としても今後努力していきたい。 ※「議会だより」担当の広報委員長より、多くの市民の皆様にご覧いただくには、どのような工夫をしたらよいか意見を伺った。</p>	
	意見	<p>若者からの意見とすると、基本的に「議会だより」は読まない。市の広報と同じ時期に配布されるため、まずは広報を手にとり読むと疲れる上に、紙面が文字や数字ばかりでイメージがわからないし興味をもてない。例えばインフォメーションセンターの件について言えば、文字だけのっけていてもそれが何のことか、いつオープンしたのか、それを見ても何なのか全然知らない市民はたくさんいる。そのようなことについて指定管理のお金のことが書いてあっても何のことかイメージがわきにくい。もっとイメージがわくよう、完成予想図をのせたり、視覚的に補足する写真や絵をのせると、一旦見ようかなという気になるのではないか。</p>	当日の回答どおり
	回答	<p>活動報告をしっかりとしようと思うと、文字や数字・会議などの写真だけで紙面がビッシリうまってしまうのが現状である。今後は皆さんに伝わりやすい写真や図面などを掲載できないか</p>	

	意見	<p>工夫したい。</p> <p>「議会だより」のことで大変苦勞されていることはよくわかる。どうしても「報告」という過去形になり、おもしろみにかけるため、読んでもらうには難しいと思うが、その辺はひねって工夫してもらいたい。そして議会、お役所の言葉もできるだけ平たくわかりやすくすることが必要である。最後に以前は福井新聞に議員の質問がのっていたが、今はこの「議会だより」でみている方が多いのではないか。</p>	
	回答	<p>いろいろご理解を頂いてありがたい。</p> <p>今後は重要テーマを市民の皆様にわかりやすく伝えられるよう努力したい。</p>	当日の回答どおり

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第2班 班長 池尾 正彦

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 10 月 23 日 (水) 19:30 ~ 21:00		
会場 / 地区	口名田公民館 / 口名田地区		
出席議員	3 班 / 藤田 善平、下中 雅之、小澤 長純、佐久間 博、川代 雅和 (計 5 名)		
参加者 (市民)	27 名		
報告事項	(司会・班長) 藤田 善平 (定例会報告) 小澤 長純 (防災について) 下中 雅之 (書記) 佐久間 博.		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	<p>現在 35 カ所で、(うち要配慮者の避難スペースがある施設は 5 カ所) ということですが、要配慮者の避難スペースというのは、避難所によって大きな場所、大きな避難所ですとこれが確保できるというようなことなんでしょうか。</p> <p>また、口名田の場合は公民館が避難所になっていますが、3 種類の避難情報のうち、避難準備・高齢者等避難開始の対象は要配慮者が当たるのか、説明をお願いします。</p>	【今後の対応】 当日の回答どおり
	回答	<p>ふれあいセンター、雲浜の健康管理センター、内外海公民館、今富公民館、働く婦人の家が、バリアフリー避難所に指定されています。</p> <p>どの公民館も要配慮者の方を避難していただいたりはするんですけども、この要配慮者の受け入れに適しているバリアフリーの避難所を優先的に開設するということです。</p>	
	質問	<p>要支援者と要配慮者というのは一緒のことですか。</p>	当日の回答どおり
回答	<p>はい、要配慮者とは高齢者、障がい者、そして乳幼児などの災害時などに特に配慮を要する方たちです。要配慮者となる 65 歳以上の高齢者及び障がい者の人数は、今年の 4 月現在ではひとり暮らしの高齢者世帯であれば 1,203 名、そして高齢者のみの世帯は 962 世帯、そして障がい者は 1,300 名です。</p> <p>要配慮者のうちに災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合、みずから避難することが困難で、支援が必要な方たちのことを、そういうふうに呼ばせていただいております。</p> <p>これも避難行動要支援者の範囲というのは地域の防災計画に記載されています。</p>		
質問	<p>口名田地区の要支援者が全員ここに避難したら、現実的に要支援者だけでも収容が難しいと思うが実質的なことをどうお考えですか。</p> <p>南川を含めて各河川の川底が随分上がっているように思われますが、問題意識はどうでしょうか。</p> <p>コンクリートの骨材に川砂利を使わなくなった、碎石に切りか</p>		

	<p>えたということから、川砂利採集がなくなったので、川底が上がっているんだという説明をしてくれる人もいますが、そういうことを研究はされているでしょうか。</p> <p>市内の有志十数名で、小浜市防災士の会というのを今期中に設立したいと思っています。</p> <p>会費を集めて会員が募れるかといった問題がありまして、補助金が出ればと思いますので議会の理解とご支援を願います。</p>	
回答	<p>口名田の避難所は公民館と小学校の体育館と2つであります。</p> <p>河川の水位についても例えば遠敷川が氾濫とか、水位が以前にはあんまり考えられないぐらい急激に上がっています。</p> <p>川底の質問の件、担当課に報告してまた皆さまに報告したいと思います。</p> <p>防災士の会の皆さんからどのようなことが重要なのかお聞きし、すぐにご支援というふうにはなかなか難しいですが、しっかりととどめておきたいと思います。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
質問	<p>自主防災組織トップの区長さんは毎年変わるので、防災士の資格を持った人がサポートをすればよいと思います。</p> <p>県の補助がないと数万円かかるらしいんですね。受験するために、ですから、それは調べていただければいいんですけど、</p>	
回答	<p>11月9日、10日も、5,000円出せば受講ができて試験が受けられます。制度をぜひ来年も進めて148行政区に1人以上、防災士がいるというふうにしていきたいと思います。</p> <p>大変な貴重なご意見ということで承っておきます。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
質問	<p>猿の被害がかなり深刻であるということで、谷田部と中井におりを設置して入った猿に発信器をつけて、猿の生態を、分布を調べてその対応をどう考えているのか。</p>	
回答	<p>県へ十分内容を聞いて、皆さんに報告させていただきたいと思います。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
意見	<p>屋外にある防災放送装置ですけども、スピーカーの音が大雨が降りますとわからない状態なので、電光掲示板をつけるよう検討していただけませんか。</p>	
回答	<p>非常に重要なご意見でございまして、雨が降り聞こえにくいとき、どういうふうに災害に関しての情報を認識、しっかりとできるかというようなことも含めまして、お答えします。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
意見	<p>数年前から上中井区の区長要望で提出している国道162号で、中井相生の境界のところで脱輪がありました。</p>	

	回答	<p>福井県の管理ですが口田縄総合運動場から口田縄の中井バス停までは、片側は歩道がありますので、飛川橋の中井口から桂の田茂谷の手前、今、栈橋を進められている間の、いわゆる右側の路肩の補強とあわせて、県土木関係に促進をお願いします。</p> <p>田茂谷から東相生間の後につきましては、県は順番があるようですが、しっかり要望をさせていただきます。</p>	当日の回答どおり
	意見	<p>新幹線駅は車を利用の方が圧倒的に多いと思うので周辺に大きな駐車場を確保していただきたい。</p> <p>京都、大阪に新幹線通勤をされるサラリーマンの方の移住者、それを進めるというか、獲得するというか、そのための施策というのをお考えいただきたい。</p> <p>例えば、税制面で優遇するとか、土地をそういった人たちのために開発するとかというふうなことです。</p> <p>それからもう1つ新幹線の駅ができれば、とにかく在来線との連絡がなるべく便利になるように運動をして欲しい。</p>	
	回答	<p>市役所の若手職員グループの会議で斬新なアイデアを出しており、いろんな面から交流人口はどれだけとか、1日何台と計画しその面積で駐車場をつくるとか計画をしています。</p> <p>小浜市新まちづくり構想策定委員会が設置されており、その中で今後、2023年春の敦賀開業後、小浜にどうお客さんと呼ぶのかということ、在来線のことや2次交通の充実等の議論をしています。</p> <p>小浜・京都間が一日も早く全線開業していかなければなりませんので、議会の中で新幹線早期全線開業特別委員会を設置しています。</p> <p>まちづくり基本構想のもと私たちが全力で、市民の皆さんの意見を取り入れさせてもらい実現していきたいと思います。</p> <p>小浜病院の医師不足においてもお医者さんが通っていただくことも可能になります。</p> <p>小浜に住んで京都に勤めることで定住人口等を増やせます。</p> <p>福井県における新幹線の定期券料金の3カ月分の試算を踏まえ、市として通勤通学補助など丁寧な対応を提案したいと思います。</p>	当日の回答どおり
	意見	<p>新幹線は京都から東大阪の松井山手付近に駅ができると東大阪から奈良、この辺の人が結構強い関心を持って見ておられるということをご参考にしてください。</p>	
	回答	<p>南回りということで、京田辺市とも松崎市長も議会も交流をしていますので、今後そのような点の受け入れをしっかりとしてい</p>	当日の回答どおり

		きたいと思います。	
--	--	-----------	--

令和 元年 12月16日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第3班 班長 藤田 善平

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11 月 19 日 (火) 19:30 ~ 21:00		
会 場 / 地 区	遠敷公民館 / 遠敷地区		
出 席 議 員	3 班 / 藤田 善平、下中 雅之、小澤 長純、佐久間 博、川代 雅和 (計 5 名)		
参加者 (市民)	23 名		
報 告 事 項	(司会・班長) 藤田 善平 (定例会報告) 小澤 長純 (防災について) 下中 雅之 (書記) 川代 雅和.		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	小浜美郷小学校は36番目の避難所にいつなって、どの地区が対象になっているのか	【今後の対応】 行政に伝える (回答を求める)
	回答	範囲の詳しい説明はございませんでした。避難者を広域的に受け入れる避難所と把握しております。	
	質問	避難指示は、遠敷地区の1丁目から10丁目までと多田地区あたりに発令されるが、近いところが小浜美郷小学校ですが考慮されていますか。	行政に伝える (回答を求める)
	回答	行政にお聞きし、公民館のほうにお届けします。	
	質問	文化遺産の活用推進事業で、三井家御殿の旧第2保育園への移転費が334万円計上されていますが、移転費用だけで334万円で、保育園に持って行って、置いて、まだ建てる見込みがないことですか。	当日の回答どおり
	回答	移転費用の334万円は高いのではないかと議会として再精査するよう求めました。	
	質問	移転して保管するだけなら、慎重にしてほしいと思います。	当日の回答どおり
	回答	旧第2保育園に保管のために移動し、最終的な復元を考えているようです。 模型のようなものを展示し見てもらって、市民のコンセンサスを得られたなら保管場所の第2保育園園庭と小浜小学校の跡地にするか、両案が示されています。 最後は慎重にすべきと付帯決議を出しました。	
質問	人口減少対策ですが、高齢化社会というものは、これは止められません。	当日の回答どおり	
回答	地元就職させる努力、雇用対策はされているのでしょうか。 人口対策問題というのは、全国の自治体で困っており県内で鯖江市が少し伸びていたのですが、その鯖江市でさえ少し下がってきている現状です。 UIターンを推進していて2世帯で住まれる方の家の支援など		

	<p>の施策をしておりますが難しいです。</p> <p>問題は子供が減り、人口ピラミッドが反対になっています。</p> <p>生涯結婚をしない方が男性は4分の1おられます。</p> <p>婚活事業は商工会議所や小浜市が主催して他県の方と何組かは成立しています。</p> <p>その他地元の人たちが地元に残れる働き場所づくり等、全て人口増につながるよう施策をしております。</p> <p>鯖江市の様な空き家を利用したサテライトオフィスを小浜で出来ないかと議会の産業教育委員会も調査しています。</p> <p>質問 小浜美郷小学校の近辺の踏み切りからこちら側も向こう側も全然街灯がありません。下校時に危険ですのでどうかしてください。</p> <p>小浜美郷小学校の給食員が全然足りない状況への対策は考えておられますか。</p> <p>回答 通学路の街灯は必要です。地区要望としてあげていただきたいと思えます。理事者に聞き回答いたします。</p> <p>自校炊飯は小浜市の方針で、昨年、調理員のパートの時間給を上げるといことで募集もしています。</p> <p>夏休み期間中は別のところで働くことも緩和するなど、皆さんにアンケートしたりしていますが困っている状況です。</p> <p>行政のほうに伝えまして、何か解決に我々も一緒に努力します。</p> <p>意見 小浜市もいつ何時、甚大な災害が起こるかわかりませんので、お金の使い道は、困っている方に温かい手を差し伸べるような使い方を決めていただきたい。</p> <p>回答 ご意見ということで、お伺いいたします。税金の使い道というのはほんとうに重要だと思えます。</p> <p>今回の台風19号に関しては議員も、職員も、災害見舞金を出させていただきました。</p> <p>税金の中から、姉妹都市である埼玉県川越市に100万円の見舞金を、宮城県には10万円、岩手県釜石市に10万円、豪雨災害の見舞金を出させていただきました。</p> <p>議会は川越市に1人1万円ずつ集め20万円を送りました。</p> <p>税金の使い道というのはしっかりチェックしていくのが私たち議会の務めでありしっかりとチェックをしております。</p> <p>質問 まちづくり協議会が旧遠敷小学校の管理をしておりますが、老朽化が非常に激しいです。跡地を有効に活用するという方向で、解体も進めていただきたい。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p> <p>当日の回答どおり</p>
--	--	--

	<p>回答</p>	<p>公民館のコミュニティセンター化を今検討委員会が話を進めているということですが、議会の対応はどうでしょうか。</p> <p>4校舎について各地区がそれぞれで協議している段階です。まちづくり協議会が要望をまとめて市と協議していくべきと思います。</p> <p>公民館がコミュニティセンターになれば、所管は教育部から今度は市長部局に変わります。</p> <p>コミュニティセンター検討委員会で学識経験者や議会等いろんな立場の委員により議論をしています。</p> <p>検討委員会終了後、市としての方向性を出します。</p> <p>まちづくり協議会の活動の幅をどのように広げて、地域資源を生かした地域の課題解決につながる活動を作っていくことが大事だと思います。</p> <p>議会の総務民生常任委員会コミュニティセンター化に対する所管事務調査として富山県の射水市に行ったり、また滋賀県へ出向いたり、調査研究しているところです。</p>	<p>当日の回答どおり</p>
	<p>質問</p>	<p>鯖街道ミュージアムの整備のミュージアムはどこにあるのですか。</p>	
	<p>回答</p>	<p>鯖街道の拠点のプレートがいづみ町の中にありますが、拡張される場所にポケットパークのような形でできます。国の予算が4分の1、県の予算が2分の1のミュージアムとホールと別々に補助金が出ます。</p> <p>拡張中の縦貫線をおりてきた人たちが車をとめて、そこに歩く観光で人を呼びたいということと日本遺産で2つ目の鯖街道のネームバリューを伸ばしていくためのポケットパークが要るということです。</p>	<p>当日の回答どおり</p>
	<p>意見</p>	<p>遠敷自主防災連絡会というものをまちづくり協議会の部会として立ち上げた結果100%という形で推移しております。</p> <p>区長会で去年もAED等の講習会や訓練をしております。</p> <p>自主防災組織で神戸市の人と防災未来センターへ、小学生と親子を含めて43名研修に行くのに15万ほどかかり、生活安全課に補助をいただきました。</p> <p>まち協と自主防災を別枠で出していただけないかと思います。</p>	
	<p>回答</p>	<p>各地区においても、まちづくり協議会が始まったばかりで除雪にいくらとかという、形がきちっと定まっていません。</p> <p>今後はご意見をお聞きし協議していきたいと思います。</p>	<p>当日の回答どおり</p>
	<p>質問</p>	<p>忠野区は5年前、台風で3軒流れ中井の橋も流れた後、すぐに</p>	

	回答	<p>ダム工事は完成したのですが、区で管理しているお堂も全部流れてしまいましたので、再建してもらえないでしょうか。</p> <p>山から崩れた土砂もまだ田んぼに山積みになっています。</p> <p>災害後の再建については、国とか県とか関係がありまして、太良庄の鐘楼のように、文化財に指定されていますと、補助金が出るのですが、何も指定されてないと恩恵は難しいのが現状ですが、ご意見として理事者に伝えます。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
--	----	---	----------------------------

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第3班 班長 藤田 善平

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年11月22日(金) 19:30 ~ 21:00			
会場 / 地区	西津公民館 / 西津地区			
出席議員	3班 / 藤田 善平、下中 雅之、小澤 長純、佐久間 博、川代 雅和 (計5名)			
参加者(市民)	21名			
報告事項	(司会・班長) 藤田 善平 (定例会報告) 小澤 長純 (防災について) 下中 雅之 (書記) 佐久間 博			
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	河内川ダムはこの大規模な台風に対してどのぐらいの威力を発揮できるのでしょうか。	【今後の対応】 行政に伝える (回答を求める)	
	回答	河内川ダムには治水調整というのがございますので、今その大規模な台風の中でどれぐらいのものに耐え得るのか、どのような治水調整なのか理事者に聞き回答させていただきます。		
	質問	集落活性化支援事業の申請方法とか中身がどうなっているのでしょうか。	当日の回答どおり	
	回答	今年の652万円は4地区が申請をされています。申請方法などは市民協働課へご相談ください。		
	質問	小浜に新幹線が来ると小浜が活性化していくのにどう新幹線が利用されるのかお伺いします。	当日の回答どおり	
	回答	予算の122万円につきましてはシンポジウム、新幹線市民提案講座での講師の謝礼代、案内チラシ等の印刷代の合計です。新幹線が19分で京都に行ける、初乗りになりますので、京都まで片道運賃2,110円です。新大阪も38分ですと、日帰りの小旅行、ビジネス目的で来やすくなります。小浜に住み京都に通勤通学ということも考えられます。また、小浜病院のお医者さんが京都から小浜のほうに、小浜病院のほうとかに通勤してくださると医師不足も解消出来ます。ただ、当初の計画では札幌開業2031年の後になり2045年です。21,000億円という北陸新幹線の全線開業に経費がかかりますが、財源を見つけて2030年開業することを目標に議会も頑張っていきます。		
	質問	自主防災組織が結成されていない区に対して、結成に向けての支援内容、活動があればお伺いします。		当日の回答どおり
	回答	自主防災組織が必要なのかということをしつかりと啓発することが大事だと思います。出前講座等を要請いただければ市職員が行います。		

質問	防災訓練についてピクニック防災訓練でテントに避難して、飯盒炊飯をするときに、貸し出しするテントはありますか。	
回答	1つの区で何かやろうと思うと大変ですので、複数の区で150人、100人単位で消防署や市が講演会をします。炊き出しは赤十字に頼めます。	当日の回答どおり
質問	消防署は防災訓練の機材を持っていますので利用ください。よっばらいサバ、実際食べて美味しいとは思わないのですが、過大広告にならないかと心配しています。	
回答	よっばらいサバは酒のかすを餌にまぜて食べさせ、出荷サイズを300グラムで行っています。 まだ生産尾数が少なく、十分に浸透してないという状態です。今後は3万尾を目指していますので温かく見守ってください。人の口、十人十色ですので、それはいろいろ評価される方もいると思うのですが、これからも頑張っって宣伝していきます。	当日の回答どおり
質問	A級グルメ継承事業につきまして、西津の鱧の塩漬け、アナゴの塩漬けを仲間に入れて欲しいと思います。	
回答	ご意見でよろしいですね。	行政に伝える (回答を求めない)
質問	議員定数の議論は今どのようなになっているのか、将来の方向性をお聞きします。	
回答	今般行われた選挙前に議会運営委員会で審議をして、議会運営、人口割り、他自治体の議員数も勘案し、現状の18名で選挙をいたしました。 議会常任委員会を3つにしますと6名ずつになってしまうということで、果たして6名で十分な審議出来るかの懸念もあります。 今後については報酬も検討しないといけないと思います。	当日の回答どおり
質問	プレミアムつき商品券は2月までと期限が限られてますので、使い道のことで二の足を踏んでしまっています。 少しでも期限を長くするとか使い勝手がいいようにしていただけませんか。	
回答	期限を過ぎてからだと思効だと思いますので、早く申請していただくようお願いいたします。	当日の回答どおり
質問	TTPの施行に伴って、水道法が去年改正されましたが小浜市の水道民営化に関しての考えをお伺いします。	
回答	小浜市は民営化については検討していないと聞いています。	当日の回答どおり

		<p>たくさんの起債を抱える中で、これからいろんな配管の修繕等も出て厳しい状況ですが、民営化は無いと思います。</p>	
	意見	<p>小浜の水はおいしいですね。水というのは、私たちにとって一番重要なものだと思いますので、国内の企業に委託するのはまだいいと思うが外資系に譲る、任せるといったことがないようにしていただきたいと思います。</p>	
	質問	<p>農林漁業成長産業化支援機構の見直し、または廃止ということが載っていましたが、小浜市にはどのような影響があるのでしょうか。</p>	
	回答	<p>調査して報告させていただきます。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第3班 班長 藤田 善平

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和元年10月23日(水) 19:30~21:00		
会場/地区	加斗公民館/加斗地区		
出席議員	4班/風呂 繁昭、垣本 正直、今井 伸治、竹本 雅之、坂上 和代(計5名)		
参加者(市民)	14名		
報告事項	(司会・班長) 竹本 雅之 (定例会報告) 垣本 正直 (防災について) 風呂 繁昭 (書記) 垣本 正直.		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	定例会報告の資料1-3、低所得者等プレミアム付商品券発行事業について、3歳未満の幼児のおられるご家庭も対象になる。これは、3歳未満の子供がおれば、その家庭の所得は関係あるのですか。	【今後の対応】 当日の回答どおり
	回答	低所得者というのは、非課税世帯が対象です。 また子育ての支援ということを目指しておりますので、3歳児未満のお子様を持たれているご家庭は、所得に関係なく全員対象です。	
	質問	(上記の事業)これは、今年限りか、次年度もずっと続くのですか。	当日の回答どおり
	回答	商品券の金額は2万5,000円で、今年、単年度です。 使用期限は2020年2月29日までです。	
	質問	加斗小学校の体育館に、エアシェルターシステムが完成した。そこへ入れるのはご高齢の人と、身体不自由者等と聞いている。それで、20人ぐらいしか入れないという。 地区の防災マップで民生委員とかが、連れていくというようなシステムができてはいるが、連れていった後、誰が面倒を見るかわかりません。	当日の回答どおり
	回答	原子力災害時には、全地域の避難対象者は、避難施設を決めております。県内のほか県外避難先も決まっていますので、そこへ避難していただきます。 自分で身動きができない方をどのようにして、そこへ連れていくかということになると、介護する人だけに任すというわけにもいかないと思いますので、当然家族の付き添いも必要になってくると思います。 介護士の対応も必要となります。 なお加斗小学校の収容人数は50人です。また加斗の要支援者は25名です。	

質問	<p>エアシェルターですが、去年から話があって、何回か区長会のほうには説明に来ていただいたが、出来たという報告と、どんなものか、という説明が、まだ区民にはないので市にお願いしていただければと思います。</p>	
回答	<p>今、お聞きしたことは担当課に伝えます。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
質問	<p>小浜市12地区のまちづくり協議会に、市のほうから活動の助成金をいただいている。 人口割を重きに置いてくれということを聞いておりますが、加斗地区は人口が少ないです。 先ほども防災の話がありましたが、海とか山とか川、たくさんあるのは田舎です。それを整備しているのは、その地区の人たちの奉仕によって整備されているので、どうか奉仕の量をしっかりと頭に入れて、数値化は難しいとは思いますが、そういったところを評価して算定してほしい。人口の少ないところも頑張っ て活動が出来ると思うので、お願いしたい。</p>	
回答	<p>議会の所管事務調査としてコミュニティセンター化につま まして、議会から市に提言するために、視察や勉強をしており、先進地のことも研究しまして、今取り組んでいるところです。 地区によっていろいろ事情があると思いますので、今おっしゃられるとおり、市に提言できるよう研究していますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。 そんなご要望がありましたら、公民館の館長さんを通じ、市に要望してください。また検討委員会の中でも検討されると思います、具体的に、こうしてほしい、こんなことが考えられる、というようなことがありましたら、公民館のほうに伝えていただきたいと思います。</p>	<p>当日の回答どおり</p>
質問	<p>人口割だけでなく、例えば、山林面積とか、そんなことも考慮してもらってとか。この前山林面積で調べたら、加斗地区は1人あたり1.4ヘクタールを面倒見ることになり、少ないところは0.14ヘクタールで、10倍の差がある。 そういった数字に出せるところはあるのかなと思う。</p>	
回答	<p>そのようなご意見がありましたことは、検討委員会のほうで発表させていただきたいと思います。</p>	<p>行政に伝える (回答を求めない)</p>
質問	<p>今度、11月10日に荒木区は毎年恒例の防災訓練をやる予定です。 今回は避難訓練を予定しております。 活動費の助成について、区に何か案内があるのか伺います。</p>	

	<p>回答</p> <p>意見</p>	<p>各種の助成制度とそれには上限額があります。 詳しくは、生活安全課にお問い合わせください。</p> <p>具体的な行動が出来ていません。テレビを見ていますと、大変だなということばかりで、我々か住んでいるところは災害が少なくて良いと思っている。 いざ来たら、我々のところは弱いだらう、非常に危機感を感じます。 そういう意味では何かの行動を起こさないと、今日は反省をしております。 ありがとうございます。</p>	<p>当日の回答どおり</p>
--	---------------------	--	-----------------

令和 元年 1 2 月 1 3 日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第 4 班 班長 竹本 雅之

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11月 19日 (火) 19:30 ~ 21:00	
会場 / 地区	中名田公民館 / 中名田地区	
出席議員	4班 / 風呂 繁昭、垣本 正直、今井 伸治、竹本 雅之、坂上 和代 (計5名)	
参加者(市民)	21名	
報告事項	(司会・班長) 竹本 雅之 (定例会報告) 垣本 正直 (防災について) 風呂 繁昭 (書記) 坂上 和代	
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	今、国道 162 号線の上中井の信号の感知機能が故障しており、90 秒サイクルの信号になっている。赤信号で停止しても、集落から出てくる車はないので、雪が降る前に感知式にしてほしい。
	回答	行政を通じて、警察に伝える。
	質問	保育園の統廃合民営化について、議会また市としてはどのように考えているのか。
	回答	市は改めて検討することのこと。議会としても視察など行い、調査研究して市に提言する方向である。
	質問	公立というのが大事だと思うので、ぜひ中名田保育園を残してほしい。
	回答	補助金の関係から、まるっきり市が関わらない状況にはできない。民営化すると国庫補助があるが、公営だと全額市の持ち出しとなるため、議会としては全体的に判断して進めていきたい。
	質問	高齢者運転免許自主返納支援事業における、タクシーチケットとあいあいバス回数券の支援については、市街地とへき地という地域性を考慮して対応してほしい。
	回答	タクシーチケット等の支援は 1 万円と限られているが、あいあいバスの利便性を向上し、生活に不便をきたさないよう、地域に合った形で対応できるようとの要望はあがってきている。バスの増便は市の財政負担になるが、市は利便性を上げていくことを検討している。 中名田は生活支援バスを運行しているが、市としても、デマンド交通がいいのか、地域周遊がいいのか、あるいは他の方策があるのかということを検討している途中である。
質問	今、CATVの線を利用しているが、若い世代からインターネットが繋がらないという苦情が出ている。それにより若者が出て行ってしまふことが一番つらいので、早急な対応をお願いしたい。また、防災無線は当地区には不要であるので、地域に	
		【今後の対応】 行政に伝える (回答を求める) 当日の回答通り 当日の回答通り 行政に伝える (回答を求める)

	回答	<p>必要なものを予算化してほしい。</p> <p>インターネットについては、担当課に伝え、早急に調べさせていただく。また、情報の観点から防災無線は必要である。あわせて「防災冊子」も読んでいただきたい。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
	質問	<p>災害時は停電の可能性があるので、(防災冊子にも) ラジオを備え付けましょうと書いてあるが、山間地域はラジオも全然入らない。</p>	
	回答	<p>行政に伝える。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
	質問	<p>小浜病院の健康診断について、夏場に申し込みをしたところ、もう3月までいっぱいという回答だったが、どのように定員を決めているのか。また、今後そういうことに対してどう対処されるのか。</p>	
	回答	<p>早い者勝ちのような形であり、病院が悪いというよりも、申し込みが多くなると人数が制限されて、そういった状況になるというのは間違いない。小浜病院は健診専門の先生を置いてなく、診察をしながらその対応をするので、専門の健診センターがある他の病院とは違って、そこまで対応しきれない。しかし(健診の) 枠をできるだけ広げてもらうように行政を通じて病院に伝える。</p>	<p>行政へ伝える (回答を求める)</p>
	質問	<p>簡易水道の料金が、中名田地区は他地区より高い。今後、高齢化になり、使用料が少なくなると運営が大変で厳しい部分がある。格差を是正するか、助成をしていただきたい。</p>	
	回答	<p>市は、上水道と簡易水道を一本化したいと考えている。既に、松永地区は上水道に統合したが、そういった形で、順次、小浜市全域を統合したいと考えている。</p> <p>距離の問題等があり、簡易水道すべてを上水道につなぐことは難しいため、まず会計を統一して、できるだけ負担を公平化し、和らげようという考え方だと思う。上下水道課に伝える。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
	質問	<p>防犯隊の支隊長会議で、来年、県の活動補助金が減りそうだと聞いた。補助金は小学校単位で割り当てており、今年合併した4地区の小学校を1つの小学校とみなすためのこと。市は、松永・宮川・国富・遠敷の4地区で1つの支隊というのは無理との見解であり、そのときは考えていくとのことだったが、どうなっているのか。</p>	
	回答	<p>生活安全課に聞いて回答させていただく。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>

令和 2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第4班 班長 竹本 雅之

小浜市議会 議会報告会 実施報告書

日 時	令和 元年 11 月 22 日 (金) 19:30 ~ 21:00		
会場 / 地区	今富公民館 / 今富地区		
出席議員	4 班 / 風呂 繁昭、垣本 正直、今井 伸治、竹本 雅之、坂上 和代 (計 5 名)		
参加者 (市民)	56 名		
報告事項	(司会・班長) 竹本 雅之 (定例会報告) 垣本 正直 (防災について) 風呂 繁昭 (書記) 風呂 繁昭		
報告会における市民からの意見・要望内容	質問	新幹線が3年少々で敦賀まで来ます。その時第3セクターの会社が出来ると思いますが、設立後の負担金は小浜市はいくら位かかるのか。又、沿線の市、町は当然負担金を払わなければならないが、それ以外の市、町も一部負担しなければと新聞に掲載されていたが...	【今後の対応】
	回答	嶺南 (小浜線) のほうは第3セクター計画はありません。負担金の話は何も伺っていません。	当日の回答どおり
	質問	閉校4校管理諸経費 (管理費 291 万 4000 円) について、今後の利活用について	
	回答	今回の樹木代、伐採、運営、管理に係る経費です。又、今後各地域の芸能文化の練習場所、保管場所等、地区の要望があろうかと思いますが、地域のまちづくり協議会を通じて市との契約になろうかと思っています。	当日の回答どおり
	質問	経費削減の為、公民館を閉校になった学校の中へ取り込んだらどうか。	
	回答	将来地区のまちづくりとして、コミュニティセンター化している動きとして市は取り組んでいるが、具体的な動きはありません。 地域によって活動拠点に使わせてほしいと市に要望する準備中の地区もあります。又、地域の避難所にもなっているので、いろんな考え方をまとめている段階でもあります。	当日の回答どおり
	質問	自主防災組織について今富の結成率が8割という事ですが、残り2割がまだの理由と、又、今後どのような形で促されるのか。各地区にお任せという事なのか。	
	回答	市の生活安全課が窓口として指導、助言をしていますが、地区によって色々な事情がありますので議会として、議員として自助、共助、公助という観点から住民の皆様の安心安全につなげ、情報を共有し生命、財産を守り、行政と協力し促していきます。	当日の回答どおり

質問	<p>1. 観光協会、観光局、商工観光課の統合等をわかりやすく説明をお願いします。</p> <p>2. 令和元年7月頃若狭町で、又その後敦賀市で介護疲れで家族の命を奪うという事件を新聞で見た。介護で困っておられる家庭は小浜市にもたくさんあると思いますが、議会として小浜の現状等を教えてほしい。</p> <p>3. 災害時の備蓄（水、毛布）等の状況を...</p>	
回答	<p>1. 若狭小浜観光協会が法人化して社団法人若狭おばま観光協会を設立した。観光局は第3セクターとして現在運営している。商工観光課は行政の立場として観光行政を行い、社団法人若狭おばま観光協会と観光局を将来的に統合したいという方向性であると伺っている。</p> <p>2. 小浜の介護の状況は特養施設へ複数ヶ所入所申請されている方のうち、在宅待機者が40～50名位いると伺っている。又、国の介護方針で出来るだけ家庭で介護という中、隠れた部分で介護で体力的にも、気力的にも家族で看るのが限界だと個々に伺っていますが、地域包括支援センター等相談されながら、全体として皆で力を合わせて頑張っていきたいと思います。</p> <p>3. 備蓄の件ですが、毛布、水は市民全員の備蓄は非常に難しい。家庭での人数分は最低準備していただきたい。</p>	当日の回答通り
意見	警戒レベル3、4とかいう時、避難する前にちょっと持っていかなあかんというふうに意識が変わると思った。	
回答	<p>先程の自主防災組織の開設には補助制度があり、設立時には2万円、世帯数に応じ補助制度があり、又、限度額があり1/2補助です。防災資材については10万円以下では1/2補助等がありますが、組織の結成の参考にしていただき詳細は生活安全課64-6006番へ連絡をお願い致します。</p>	当日の回答どおり
質問	ごみ処理場（一般廃棄物）と火葬場について、たずねます。	
回答	<p>ごみ処理場については広域で現在進めています。現在サテライトというごみ中継所の設置へ進行中です。焼却施設については高浜町和田に計画中で令和4年度末へと進めています。斎場については小浜市とおおい町のどちらかという事で令和6年度中の完成を目指しています。</p>	当日の回答どおり
質問	鯖街道ミュージアムの事について	
回答	鯖街道の起点、いづみ町の中ほどに鯖街道ミュージアムとして展示場整備の予定。具体的には現在のところ決まっていない。	当日の回答どおり

	<p>質問</p> <p>回答</p>	<p>今富小グラウンド整備（雑草）について子供達がすばらしい環境の中で生き生きと活動できる様、整備をお願いしたい。</p> <p>排水設備等、完璧なグラウンドになっていない中、一部の有志の方々が雑草を刈り取ってとりあえず体裁を整えた。今富小のグラウンドの話ではなくどこの学校のグラウンドでもおきていると思うので、根本的な対策を考えなくてはならないと思い、今後、勉強させていただきます。</p>	<p>行政に伝える (回答を求める)</p>
--	---------------------	--	----------------------------

令和2年 1月 6日 小浜市議会議長 今井 伸治 様

第4班 班長 竹本 雅之